



日本遺産「龍田古道の心臓部“亀の瀬”」探訪のご案内

標題にある「日本遺産」とは文化財行政を従来の保存重視から活用重視へ転換させる新しい文化財保護制度として、文化庁が平成27年4月に発足させたものである。現在、全国で104件が日本遺産として認定されている。今回、探訪するのは令和2年6月に98番目の日本遺産として認定された「もう、すべらせない！龍田古道の心臓部“亀の瀬”を越えてゆけ」と名付けられた大阪府から奈良県にまたがる広域型遺産である。近鉄河内国分駅から大和川沿いの龍田古道と思しき道をJR三郷駅まで約8kmを歩きます。全行程、舗装道ですが、多少アップダウンがあります。途中、大和川河川事務所の亀の瀬地すべり歴史資料室で昼食・休憩のあと地すべりの発生メカニズム等について学習します。

記

日時 2月9日(木) 10時00分 (小雨決行)

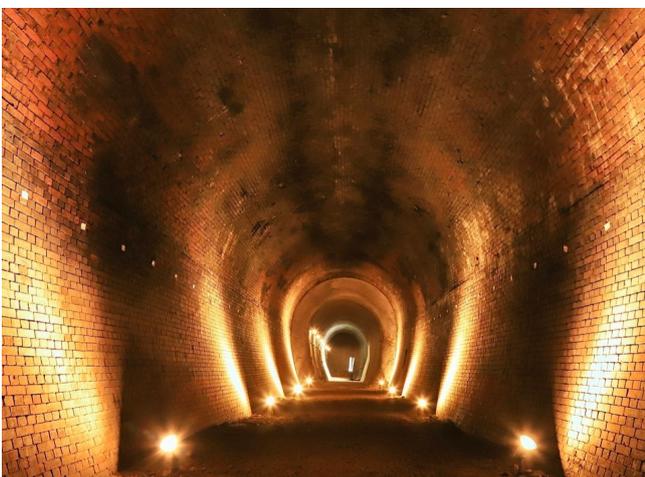
集合場所 近鉄大阪線 河内国分駅 改札口前(1ヶ所です)

持ち物 マスク・弁当・飲み物・雨具・**携帯ライト**(亀の瀬隧道見学に必要)

行程 河内国分駅→1.2km国分神社(トイレ有り)→1.2km夏目の渡し跡→1.1kmJR河内堅上駅→1.2km亀の瀬地すべり歴史資料室(室内会議室で学習前に昼食・休憩、トイレ有り)→2.1km磐瀬の森→0.7km龍田大社(トイレ有り)→0.5kmJR三郷駅で解散

※添付図面(龍田古道のルート図2枚)は古道歩きに必携ですのでプリントアウトして当日ご持参下さい。

※添付書面(亀の瀬地すべり施設見学に当たっての注意事項)は必ず、一読しておいて下さい。



亀の瀬地すべり歴史資料室では地すべり対策事業の概要説明を拝聴しそのあと地すべり対策工事で造られた地下水の排水トンネル及びその工事中に偶然見つかった旧大阪鉄道亀の瀬隧道(左図参照)を見学する予定です。

担当 Bグループ 荘村